

インタビュー

傍聴席からひとつのこと



山澤 愛子 さん  
(船越・48歳)

—— 議会を傍聴されたきっかけは何ですか。

以前から一度傍聴したいと思っていましたが、なかなかきっかけがつかめずにいました。今回は友人からの誘いがあり、よい機会と思い傍聴しました。

—— 議会を傍聴されたの感想はいかがですか。

以前から町の復興に関して興味があり、復興計画や高台移転について、実際に町の話が聞けて現状を知ることができました。また、NPOの件についても町の見解を聞くことができてよかったです。

—— 今後、議会または町政に望むことは何ですか。

将来を担う子供たちが体を動かして遊ぶ場所がなくなっただと思います。

また、若者の町離れがみられるので、職場の確保をし、町独自では難しくても沿岸の近隣市町村と協力して、未来の大人や若者が定着する町づくりを力を入れていただきたいと思っています。

明日の山田が見えてくる

12月定例会には、3日間で延べ58人の方が議会を傍聴しました。議会での一般質問や議案審議などを通じて町政課題や町の未来が見えてきます。皆さんで議会を傍聴しましょう。3月定例会は2月中旬に開会の予定です。

議員出欠表

◎病気入院 □公務欠席  
△遅刻早退 ○自己都合

月 日	本会議種別	欠 席 者 等 氏 名
11月 9日	第4回臨時会	◎尾形 英明
12月11日	第4回定例会	◎尾形 英明
12月12日	"	◎尾形 英明
12月13日	"	◎尾形 英明



あとがき

▼この議会だよりに掲載している文量は紙面の制約上、実際に議員が発言した量の十分の程度だと思っております。従って編集では、限りある文字数の中で、発言の真意を損なわないことを考慮しながら作業しております▼と同時に、短文化した表現ゆえに誤解や曲解がありがちなことにも予想されますので、細心の注意を持って編集に取り組んでいるところです▼そして町民の皆さんには、ぜひ一度は議会を傍聴されることをお願い申し上げます。そのことにより、議会での発言内容と議会だよりの圧縮された表現の違いがお分かりいただけたと思います▼また、こうした編集作業を通じて思うことは、私たちが議場で発言する際も限られた質問時間(20分)の中で、いかに効率的に議論できるかということになりますので、今後も努力してまいります。(本木)

議会広報編集特別委員会

- 議長 黒 暉
- 委員長 山 一
- 副委員長 尾 崎 泰 昌
- 委員 本 木 敏 明
- 委員 坂 英 正
- 委員 尾 形 明

